



Many people dream of going to space. Anousheh Ansari is an Iranian-American engineer and CEO. She is also the first woman to go to space as a “space tourist.”

Space tourism is a growing industry. It is also very expensive. Ansari paid nearly \$20 million to take part in a flight to the International Space Station (ISS). She flew on a

5 Russian rocket in 2006.

There were a lot of protests against Ansari’s actions. Especially in Iran, many people thought the money should be spent on something more worthwhile for society. However, Ansari had long dreamed of going to space. She believed strongly that she *was* doing something worthwhile for society.

10 Ansari said that she hoped to inspire people, especially women, never to give up their dreams. The flight was a success, and her experiences in the ISS were made into a documentary film.

(144 words)

A 次の各文が本文の内容と合っていれば T、合っていなければ F を○で囲みなさい。 [1点×2]

1. アニューシャ・アンサリは人類として初めて宇宙へ行った女性だった。 T / F
2. 宇宙観光旅行は非常に金がかかる。 T / F

B 本文の内容と合うように、() にあてはまるものを1つ選び、記号を○で囲みなさい。 [2点×2]

1. 宇宙観光旅行は全体として ()。
 - a. 成長している
 - b. 非常に安い
 - c. 価値がある
 - d. 成功を収めた
2. アニューシャ・アンサリは、() へ行くために2千万ドル近くを払った最高経営責任者である。
 - a. ロシア
 - b. 国際宇宙ステーション
 - c. イラン
 - d. 月

C 1. 宇宙観光旅行者としての体験について、アンサリはどのように考えているか。最も適切なものを1つ選び、記号を○で囲みなさい。 [2点]

- a. 彼女はそれが価値あるものだったと考えている。彼女は、人々に自分の夢を追い求めるように励ましたいと思っている。
- b. 彼女はそれが成長産業だと考えている。多くの人々が宇宙へ行くことを夢見ている。
- c. 彼女はそれが金の浪費だったと考えている。彼女は母国を助けることを夢見ている。

2. 本文を要約したものとして適切なものを1つ選び、記号を○で囲みなさい。 [2点]

- a. 宇宙観光旅行はお金がかかり、社会にとって価値のないものである。
- b. アニューシャ・アンサリは宇宙観光旅行者である。2006年、彼女は国際宇宙ステーションへ行った。
- c. 国際宇宙ステーションに関するドキュメンタリー映画が制作される予定である。

| 年 組 氏名 | 読むのにかった時間 | | 得点 |
|--------|-----------|---|-----|
| | 分 | 秒 | /10 |

速読レベル □初級：1分48秒以上 (-80w/m) □中級：1分27秒～1分47秒 (80-100w/m) □上級：1分26秒以下 (100w/m-)
 理解度 □初級：0～3点 □中級：4～7点 □上級：8～10点



解答

- A** 1. F 2. T **B** 1. a 2. b **C** 1. a 2. b

解説

- A** 1. 2行目の She is also the first woman to go to space as a “space tourist.” は、アンサリが宇宙観光旅行をした初の女性ということで、「人類として初めて宇宙へ行った女性」ではない。
2. 3行目に It(=Space tourism) is also very expensive. とあるので、これは正しい。
- B** 1. 3行目の Space tourism is a growing industry. から、選択肢 a が正解とわかる。11行目の The flight was a success は宇宙観光旅行産業全体についてのことではないので、d は誤り。
2. 3～4行目から、アンサリは「国際宇宙ステーションへのフライトに参加するために」(to take part in a flight to the International Space Station (ISS))2千万ドル近くの金を払ったことがわかる。従って、正解は b。
- C** 1. 周囲の人々ではなく、アンサリ自身がどう考えたかについてたずねている。8～9行目、および10～11行目の内容と一致する選択肢 a が正解。cの前半は、イランの人々の考え方であり、アンサリの考え方ではない。
2. 2行目、および3～5行目の内容と一致する選択肢 b が正解。cのドキュメンタリー映画は、11～12行目からわかるように、「制作予定」ではなく、すでに映画化されている。

各段落の要点

段落1 アニューシャ・アンサリ

イラン系アメリカ人のエンジニア・最高経営責任者。「宇宙観光旅行」を実現した最初の女性

段落2 宇宙観光旅行

成長産業で、お金がかかる→アンサリは2千万ドル近くを払った

段落3 宇宙観光旅行をどうとらえるか？

アンサリの行為への抗議（特にイランの人々）→社会にとってもっと価値のあるものにお金を使うべき

アンサリ自身の考え→自分は社会にとって価値のあることをしている

段落4 アンサリの願い

人々、特に女性が夢をあきらめないように励ましたい

語句

- | | | | | | |
|--|---|---------------------|---|---|------------------|
| <input type="checkbox"/> Iranian-American | 形 | イラン系アメリカ人の | <input type="checkbox"/> especially | 副 | 特に |
| <input type="checkbox"/> CEO | 名 | 最高経営責任者 | <input type="checkbox"/> worthwhile | 形 | 価値のある, 有益な |
| <input type="checkbox"/> industry | 名 | 産業 | <input type="checkbox"/> society | 名 | 社会 |
| <input type="checkbox"/> nearly | 副 | ～近く, ほぼ～ | <input type="checkbox"/> inspire | 動 | ～を励ます, 激励する |
| <input type="checkbox"/> take part in ~ | | ～に参加する | <input type="checkbox"/> success | 名 | 成功, (個々の) 成功したもの |
| <input type="checkbox"/> International Space Station ((the ~)) | | 国際宇宙ステーション (略称 ISS) | <input type="checkbox"/> make A into B | | AをBにする |
| <input type="checkbox"/> protest | 名 | 抗議 | <input type="checkbox"/> documentary film | | ドキュメンタリー映画 |

Many people dream of going to space. // Anousheh Ansari is an Iranian-American engineer and CEO. // She is also the first woman / to go to space as a “space tourist.” //

〈並列〉を表す

形

Space tourism is a growing industry. // It is also very expensive. // Ansari paid nearly \$20 million / to take part in a flight to the International Space Station (ISS). // She flew on a Russian rocket / in 2006. //

There were a lot of protests / against Ansari’s actions. // Especially in Iran, / many people thought / [(that) the money should be spent / on something more worthwhile for society]. // However, / Ansari had (long) dreamed of going to space. // She believed strongly / [that she was doing something worthwhile for society]. //

that節のthat省略

〈something + 形容詞句〉「～なもの[こと]」

⇒★

Ansari said / [that she hoped to inspire people (, / especially women,) / never to give up their dreams]. // The flight was a success, / and her experiences in the ISS / were made into a documentary film. //

〈inspire + O(人) + never to do〉「人に決して～しないように励ます」

make O into ~の受け身

⇒★ was がイタリック体で強調されている。社会にとって価値のあるものにお金を使うべきだという声に対して、「まさに自分は社会にとって価値のあることをしているのだ」という意味になる。このような語は強く発音する。

全訳

宇宙観光旅行

多くの人々が宇宙に行くことを夢見ている。アニューシャ・アンサリはイラン系アメリカ人のエンジニアで、最高経営責任者である。彼女はまた、「宇宙観光旅行者」として宇宙へ行った最初の女性でもある。

宇宙観光旅行は成長産業である。また、それは非常にお金がかかる。アンサリは、国際宇宙ステーション（ISS）へのフライトに参加するために、2千万ドル近くを支払った。彼女は2006年にロシアのロケットで飛び立った。

アンサリの行為に対して、多くの抗議があった。特にイランでは、その金は社会にとってもっと有益なことに使われるべきだと考える人が多かった。しかし、アンサリは長い間、宇宙へ行くことを夢見ていた。自分はまさに社会にとって価値のあることをしているのだと、彼女は固く信じていた。

彼女は、人々、特に女性が、決して自分の夢をあきらめないように励ましたいのだと語った。フライトは成功し、彼女のISSでの体験はドキュメンタリーとして映画化された。